

2025年3月期 第2四半期

決算補足説明資料

2024年 11月 14日

三櫻工業株式会社

(証券コード：6584 東証プライム)

- 2025年3月期 第2四半期 連結損益状況
- 2025年3月期 第2四半期 セグメント別実績
- 2025年3月期 第2四半期 営業外及び特別損益等
- 2025年3月期 第2四半期 営業利益分析
- 2025年3月期 第2四半期 連結財務状況：対前期末
- 2025年3月期 第2四半期 連結キャッシュ・フローの状況
- 参考情報：セグメント別四半期業績推移

2025年3月期 第2四半期 連結損益状況



	2024年3月期 第2四半期 実績		2025年3月期 第2四半期 実績				2025年3月期 通期予想	
	金額 (百万円)	売上高比 (%)	金額 (百万円)	売上高比 (%)	対前年同期		金額 (百万円)	進捗率 (%)
					増減額 (百万円)	増減率 (%)		
売上高	74,555	100.0	81,094	100.0	+6,539	+ 8.8	162,000	50.1
営業利益	3,187	+ 4.3	2,384	+ 2.9	▲803	▲ 25.2	8,000	29.8
経常利益	2,925	+ 3.9	2,156	+ 2.7	▲770	▲ 26.3	7,000	30.8
親会社株主に帰属する 中間純利益	1,333	+ 1.8	1,153	+ 1.4	▲179	▲ 13.5	4,200	27.5

● 2025年3月期 第2四半期業績概要 (対前年同期)

- 売上高: 中国で日系取引先シェア低下の加速により売上減となるも北米での日系取引先の好調な販売に伴う生産増及び円安による為替換算効果により増加。
- 営業利益: 前期からの価格転嫁効果及び北南米を中心に稼働状況が安定するも、中国の減収に伴う減益及び原材料価格をはじめ人件費やエネルギーコストの高騰に加え北南米セグメントで一時的な費用が発生し、減益。
- 経常利益: 営業利益の減少により▲770百万円減益。
- 純利益: 経常利益の減少により▲179百万円減益。

● 為替レート

損益換算レート (単位:円)	2024年3月期 第2四半期 平均レート	2025年3月期 第2四半期 平均レート	変動率
ドル	134.8	152.3	+13%
ユーロ	145.8	164.6	+13%
メキシコペソ	7.4	8.9	+20%
人民元	19.5	21.1	+8%
インドルピー	1.7	1.8	+6%
タイバーツ	4.0	4.2	+7%
ロシアルーブル	1.8	1.7	▲5%
ブラジルレアル	26.6	30.0	+12%

2025年3月期 第2四半期 セグメント別実績

	売上高			営業利益		
	2024年3月期 第2四半期 実績	2025年3月期 第2四半期 実績	対前年同期 増減	2024年3月期 第2四半期 実績	2025年3月期 第2四半期 実績	対前年同期 増減
	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)	実績 (百万円)
日本	23,919	24,306	+388	879	577	▲303
北南米	27,821	35,069	+7,248	535	800	+265
欧州	11,058	11,758	+699	582	156	▲427
中国	8,531	6,798	▲1,733	91	▲486	▲578
アジア	13,692	14,656	+964	1,061	1,371	+309
連結調整	▲10,465	▲11,492	▲1,027	37	▲33	▲70
合計	74,555	81,094	+6,539	3,187	2,384	▲803

● 2025年3月期 第2四半期 地域別業績のトピックス（対前年同期）

- 日本**
【増収・減益】
 売上高は、国内取引先及び海外輸出ともに安定したことで前年同期水準。
 利益面は、賃上げによる人件費の増加のほか、新規事業への先行投資として専門委託費や研究開発費を増加させたことにより減益。
- 北南米**
【増収・増益】
 売上高は、北米における日系取引先の好調な販売状況及び円安による為替換算効果により大幅に増加。
 利益面は、一時的な費用を計上したものの、価格転嫁効果に加え安定した生産に伴う稼働状況の改善により増益。
- 欧州**
【増収・減益】
 売上高は、欧州メーカーの販売不振による売上減を円安による為替換算効果がカバーし増加。
 利益面は、材料費の高騰、インフレ及び人材確保難を背景とする人件費上昇の継続、システム導入費用等のコスト増に加え、価格転嫁交渉の遅れにより減益。
- 中国**
【減収・営業損失】
 売上高は、日系取引先の販売不振の加速に伴い大幅に減少。
 利益面は、減収に伴う減益に加え、生産数量の急激な変動に対しコストコントロールを図るも人員削減に伴う退職費用影響もあり営業損失。
- アジア**
【増収・増益】
 売上高は、円安による為替換算効果及びインド子会社の生産増による増収がタイ及びインドネシアでの市場低迷による減収を上回り増加。
 利益面は、増収に伴う増益に加え、生産変動に対応したコストコントロールが寄与し増益。

2025年3月期 第2四半期 営業外及び特別損益等

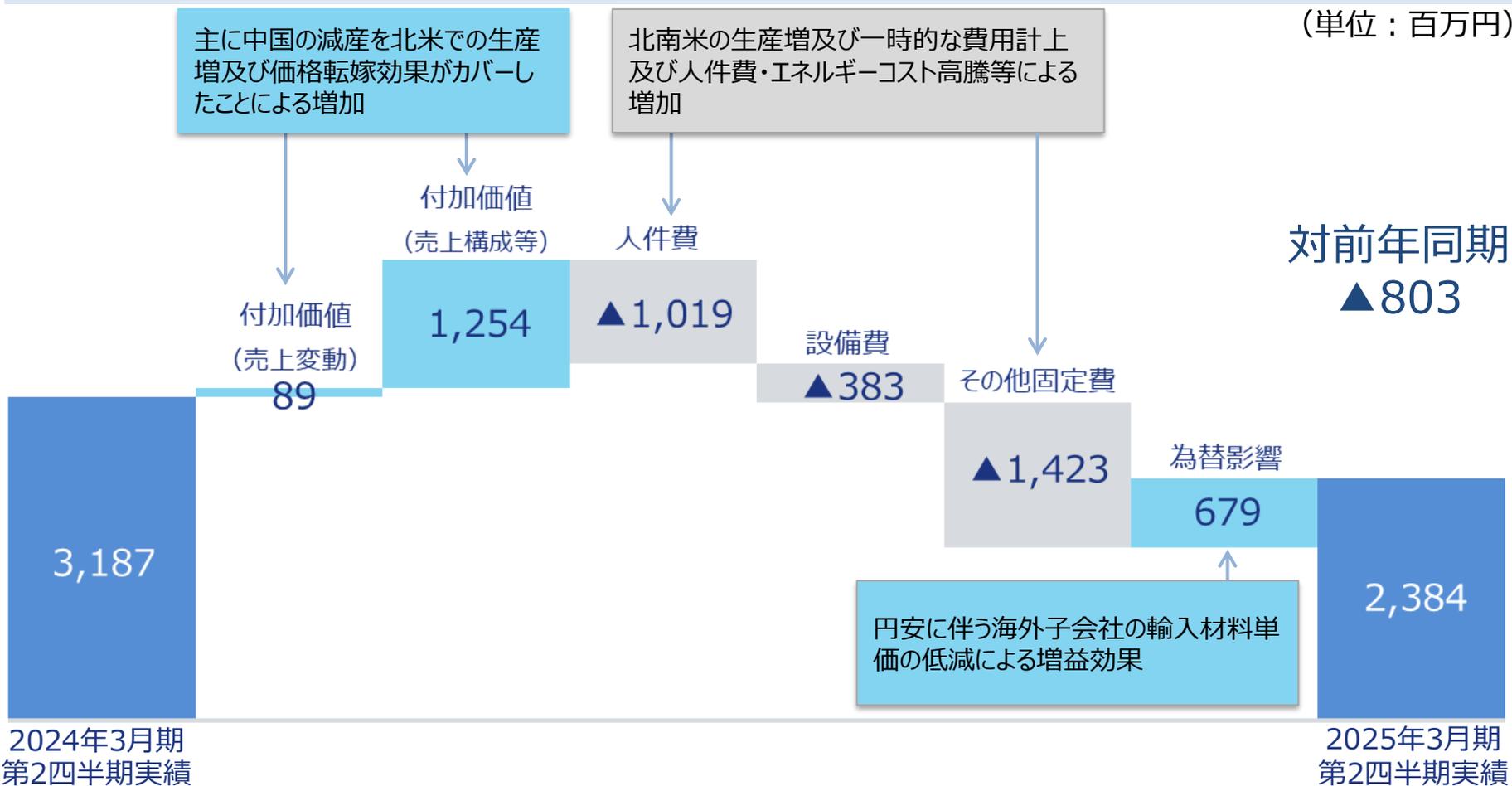


(増減額の符号は対利益符号)

連結		2024年3月期 第2四半期 実績	2025年3月期 第2四半期 実績		主な増減要因 (金額は百万円)	
		金額 (百万円)	金額 (百万円)	対前年同期		
				増減額 (百万円)		増減率 (%)
営業利益		3,187	2,384	▲ 803	▲ 25.2	
営業外 損益	営業外収益	341	478	+ 137		受取利息の増加+59 受取配当金の増加+39
	営業外費用	602	706	▲ 104		支払利息の増加▲68 支払手数料の増加▲19
経常利益		2,925	2,156	▲ 770	▲ 26.3	
特別利益		7	2	▲ 5		
特別損失		506	245	+ 261		固定資産除却損▲86 (前期 ▲158、当期 ▲244) 損害賠償損失引当金繰入額+345 (前期 ▲345、当期 発生なし)
税引前中間純利益		2,426	1,913	▲ 513	▲ 21.2	
法人税等		776	429	+ 347		
非支配株主利益		318	330	▲ 13		
親会社株主に帰属する 中間純利益		1,333	1,153	▲ 179	▲ 13.5	

2025年3月期 第2四半期 営業利益分析

前期からの価格転嫁効果及び北南米を中心に稼働状況が安定するも、中国の減収に伴う減益、原材料価格をはじめ人件費やエネルギーコストの高騰及び北南米で一時的な費用を計上したことで減益。



注：付加価値（売上変動）＝ 連結全体の売上増減（為替補正後） × 前期付加価値率（為替補正後）

2025年3月期 第2四半期 連結財務状況：対前期末



連 結		2024年3月期末		2025年3月期 第2四半期			主な増減要因 (百万円)
		実績 (百万円)	構成比 (%)	金 額 (百万円)	構成比 (%)	対前期末増減額 (百万円)	
資 産	流動資産	64,329	57.8	65,028	57.4	+ 699	総資産： +2,066 増加 ① 現預金 ▲1,236 ② 営業債権 ▲347 ③ 棚卸資産 +848 ④ 流動資産その他 +1,438 ⑤ 有形固定資産 +2,127 ⑥ その他投資有価証券 ▲1,079
	固定資産	46,916	42.2	48,283	42.6	+ 1,367	
	資産合計	111,245	100.0	113,311	100.0	+ 2,066	
負 債	流動負債	41,219	37.1	43,890	38.7	+ 2,671	
	固定負債	21,738	19.5	18,821	16.6	▲ 2,917	
	負債合計	62,957	56.6	62,711	55.3	▲ 246	
	純資産合計	48,288	43.4	50,600	44.7	+ 2,311	純資産： +2,311 増加 ⑪ 利益剰余金 +644 ⑫ 有価証券評価差額 ▲820 ⑬ 為替換算調整勘定 +2,739 ⑭ 非支配株主持分 ▲290
負債純資産合計		111,245	100.0	113,311	100.0	+ 2,066	

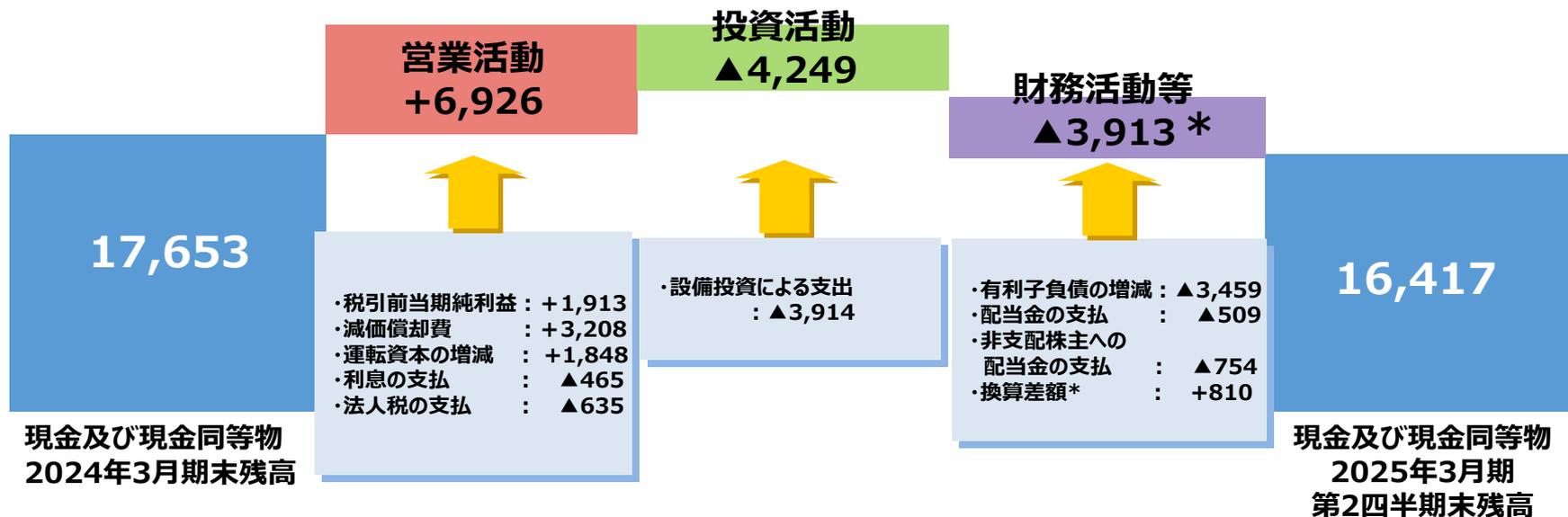
(注1) D/E レシオ…前期末 0.74 → 当四半期末 0.65

(注2) 自己資本比率…前期末 40.2 → 当四半期末 41.7

	前期末	当四半期末
①有利子負債	33,011	30,645
②自己資本	44,684	47,285
①/②	0.74	0.65

● 2025年3月期 第2四半期 連結キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)



* 現金及び現金同等物に係る換算差額 (+810百万円) を財務活動に含めております。

● 設備投資/減価償却の状況

(単位：百万円)

	2024年3月期 第2四半期	2025年3月期 第2四半期	
		実績	対前年同期
設備投資額	3,429	3,914	+485
減価償却費	2,933	3,208	+275

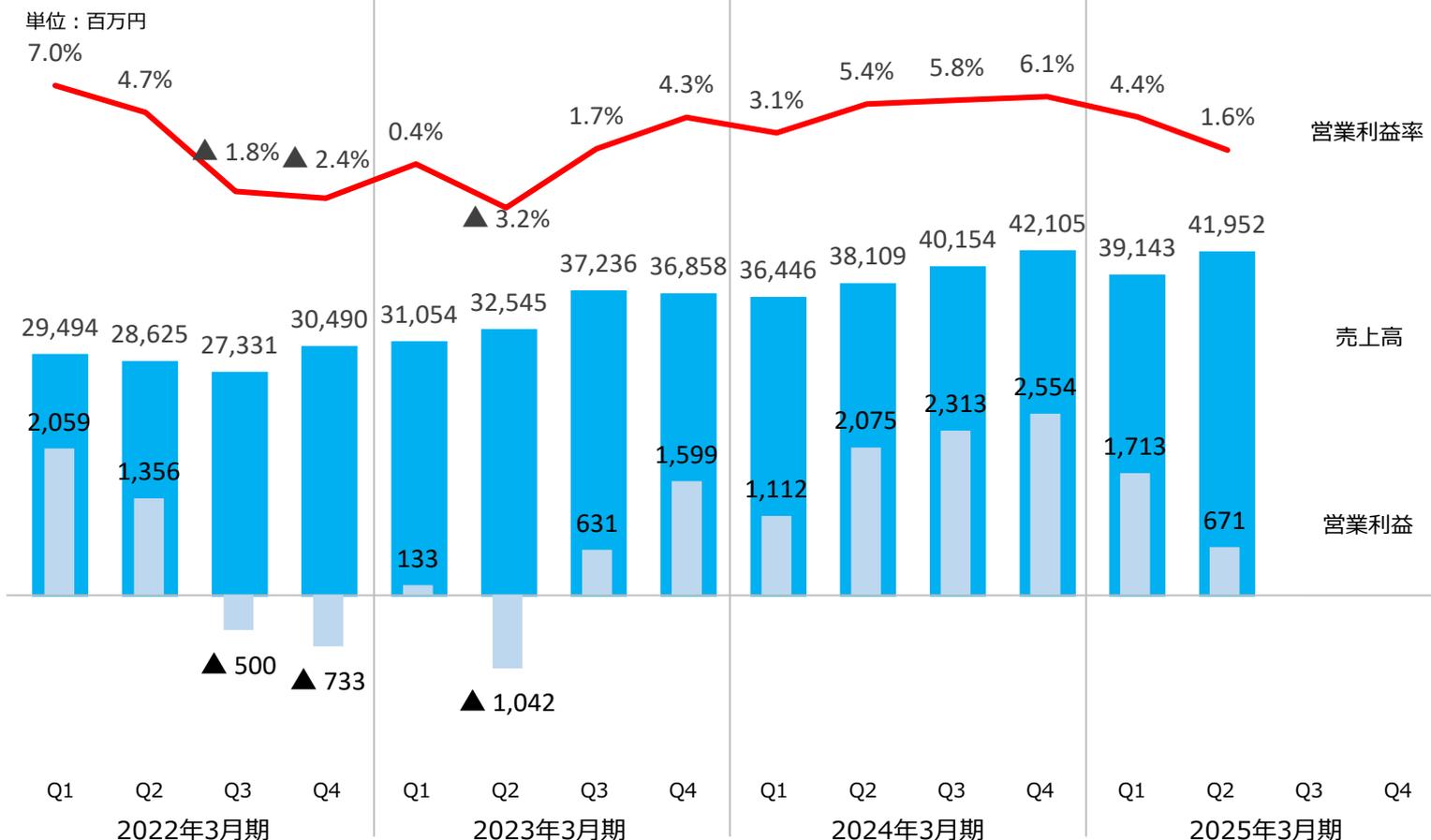
■ 参考情報：セグメント別四半期業績推移

セグメント別四半期業績推移

<連結>



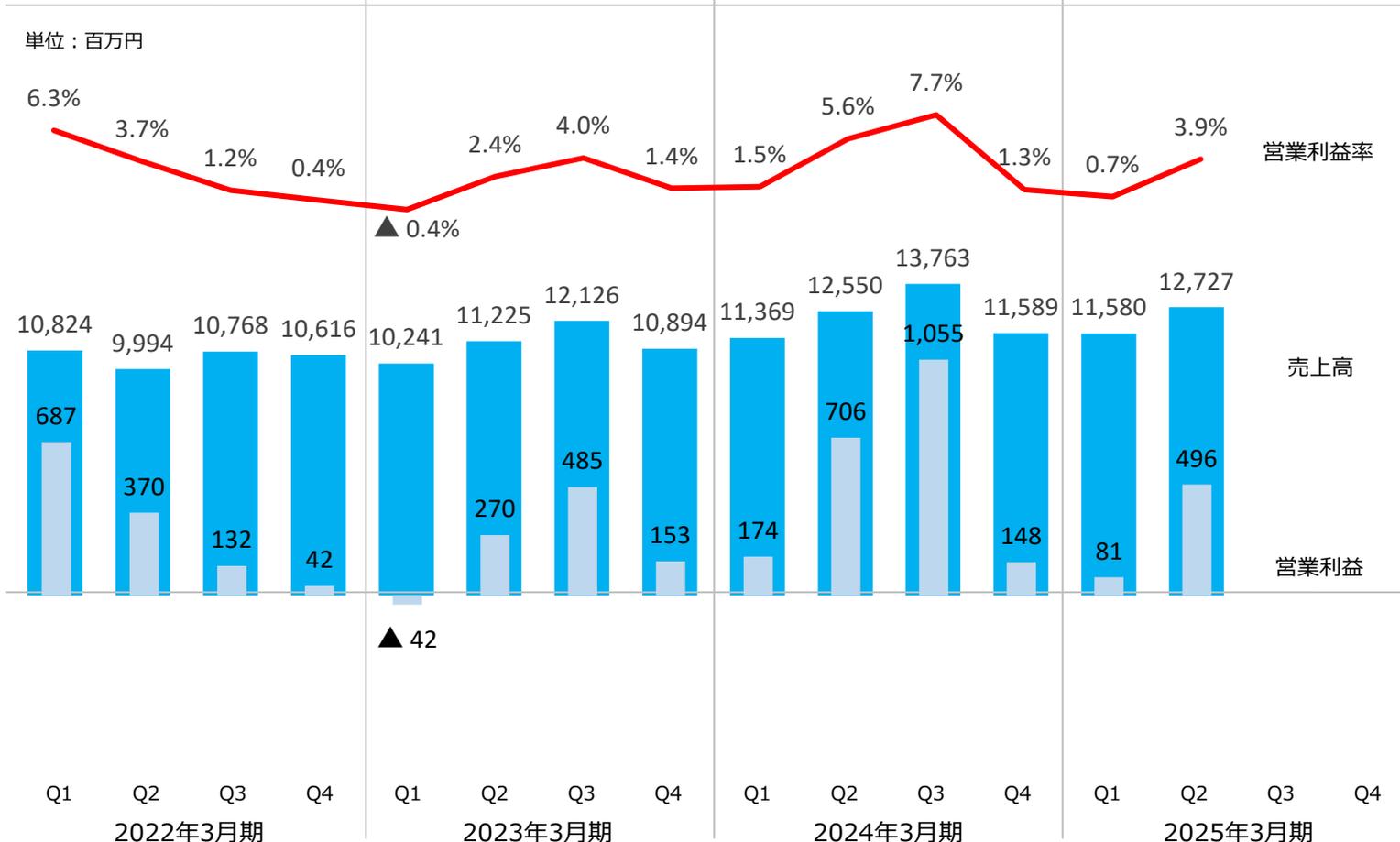
売上高	115,940百万円	売上高	137,692百万円	売上高	156,814百万円	売上高	81,094百万円
営業利益	2,183百万円	営業利益	1,321百万円	営業利益	8,053百万円	営業利益	2,384百万円
営業利益率	1.9%	営業利益率	1.0%	営業利益率	5.1%	営業利益率	2.9%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	152.3円



セグメント別四半期業績推移 <日本>



売上高	42,201百万円	売上高	44,485百万円	売上高	49,271百万円	売上高	24,306百万円
営業利益	1,230百万円	営業利益	865百万円	営業利益	2,083百万円	営業利益	577百万円
営業利益率	2.9%	営業利益率	1.9%	営業利益率	4.2%	営業利益率	2.4%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	152.3円

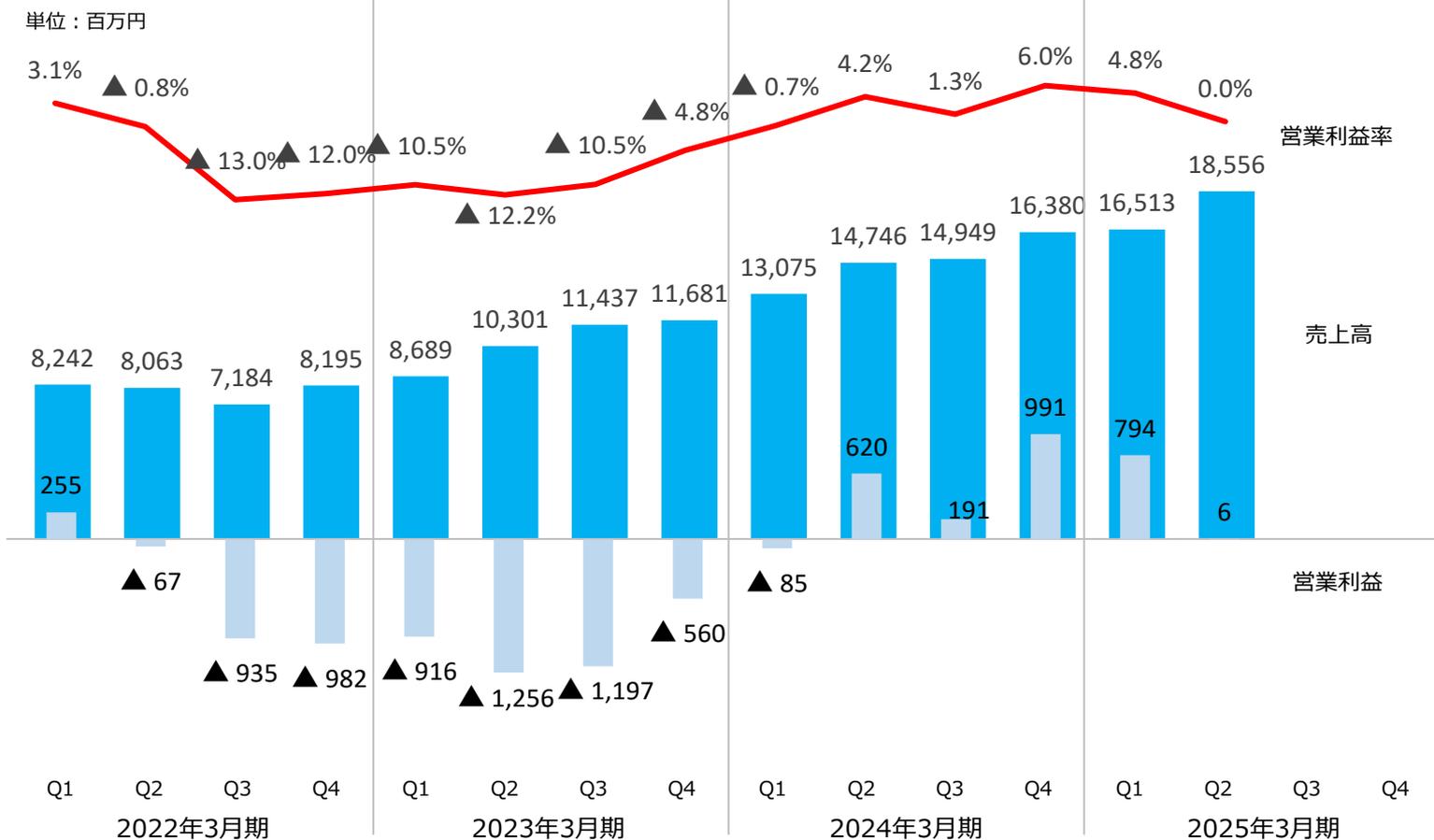


セグメント別四半期業績推移

<北南米>



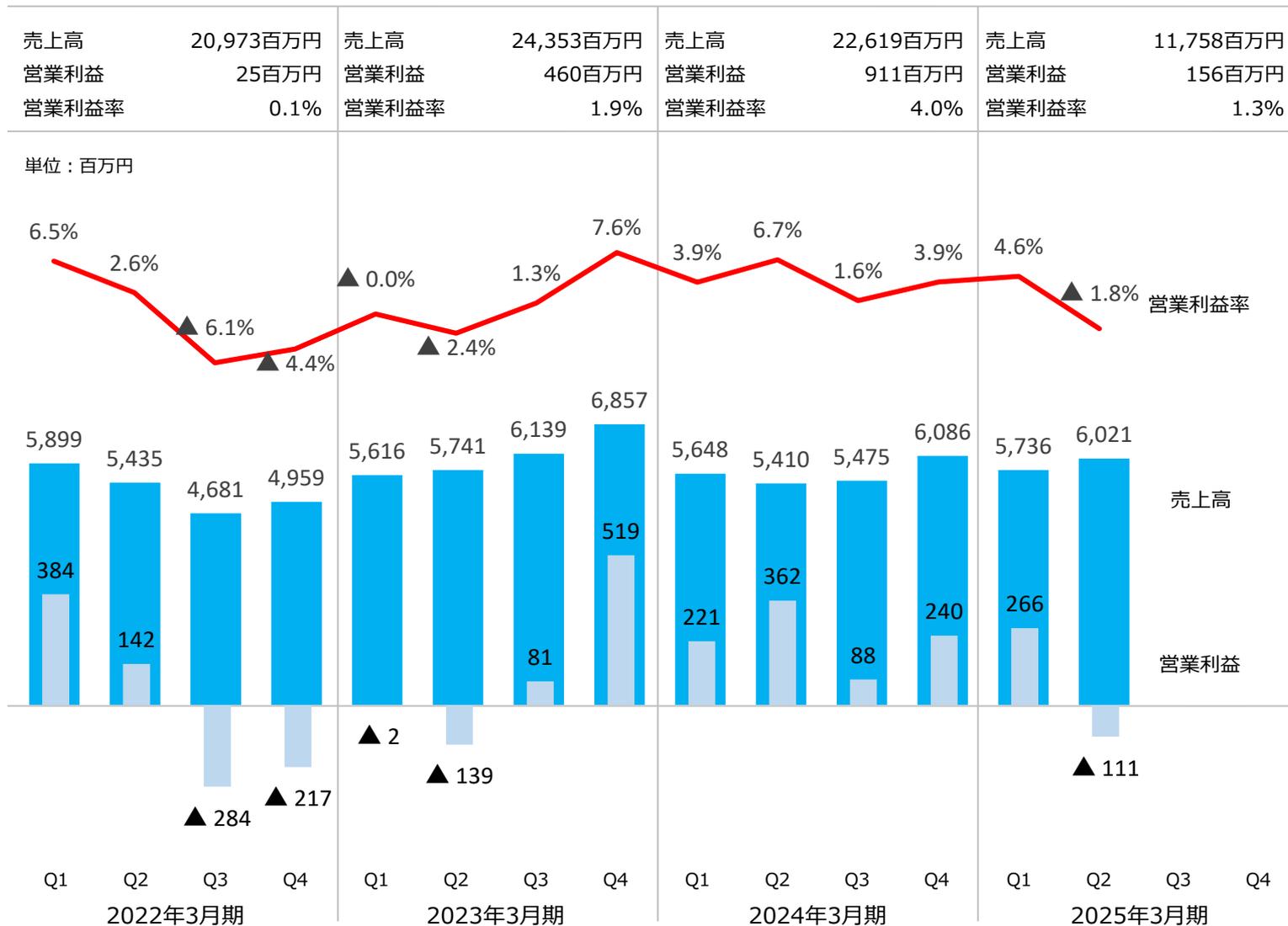
売上高	31,683百万円	売上高	42,107百万円	売上高	59,150百万円	売上高	35,069百万円
営業利益	▲1,729百万円	営業利益	▲3,928百万円	営業利益	1,717百万円	営業利益	800百万円
営業利益率	▲5.5%	営業利益率	▲9.3%	営業利益率	2.9%	営業利益率	2.3%
為替 (円/USD)	109.8円	為替 (円/USD)	131.4円	為替 (円/USD)	140.6円	為替 (円/USD)	152.3円



※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

セグメント別四半期業績推移

<欧州>



※2024年3月期より、欧州セグメントに含まれていたGeiger USAを北南米セグメントに変更しています。

セグメント別四半期業績推移

<中国>

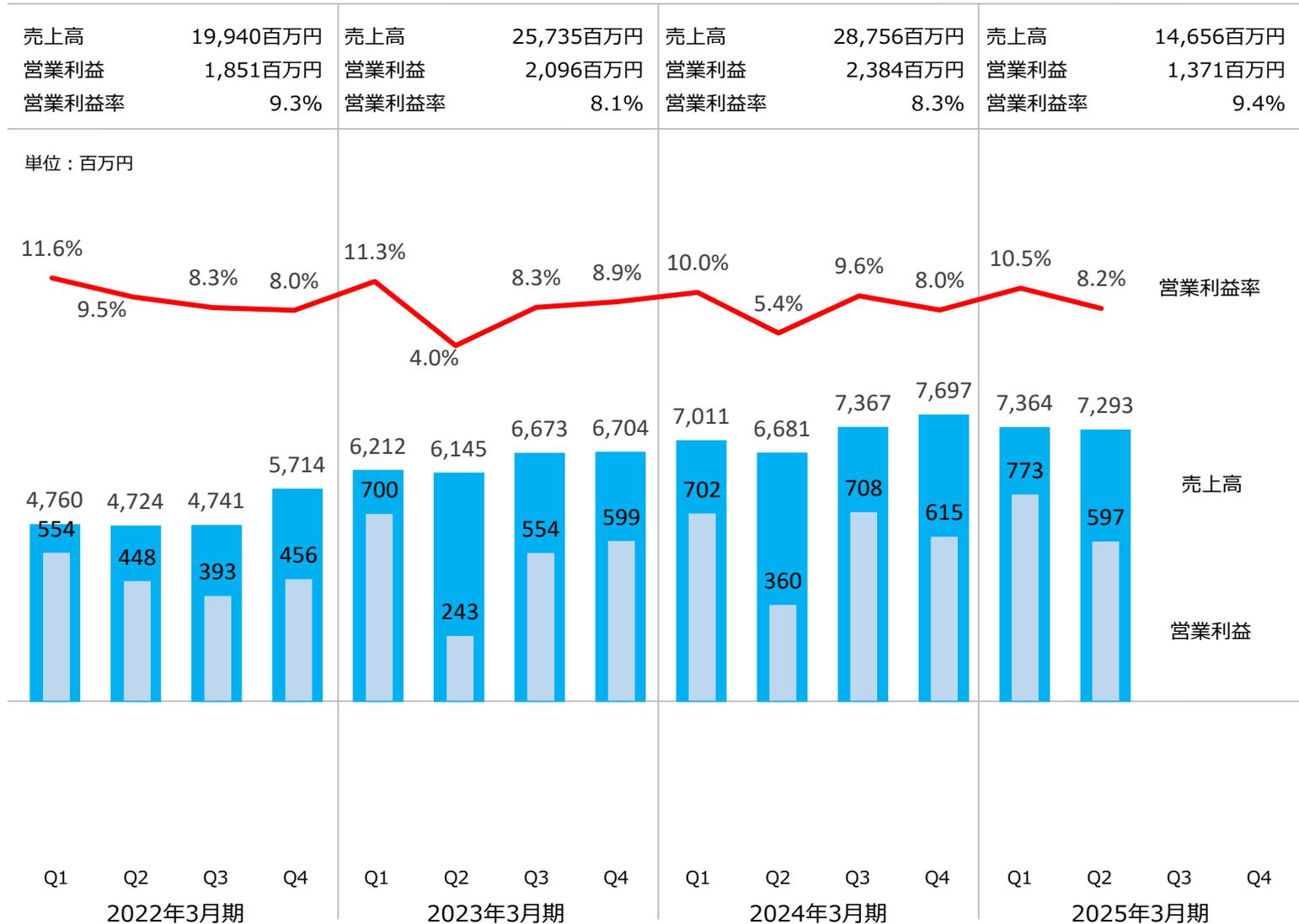


売上高	20,146百万円	売上高	20,572百万円	売上高	18,888百万円	売上高	6,798百万円
営業利益	1,499百万円	営業利益	1,240百万円	営業利益	824百万円	営業利益	▲486百万円
営業利益率	7.4%	営業利益率	6.0%	営業利益率	4.4%	営業利益率	▲7.2%



セグメント別四半期業績推移

<アジア>



このプレゼンテーションで述べられている三櫻工業株式会社の業績予想、計画、事業展開等に関しましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものです。

マクロ経済や当社の関連する業界の動向、新たな技術の進展等によっては、大きく変化する可能性があります。

従いまして、実際の業績等が本プレゼンテーションと異なるリスクや不確実性がありますことをご了承下さい。また、大きな変更がある場合は、その都度発表していく所存です。